

第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 大会要綱

	ページ
第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 開催要綱	1
＜ 各競技大会 実施要項 ＞	
陸上競技	4
卓球競技（一般卓球・サウンドテーブルテニス）	8
フライングディスク競技	10
アーチェリー競技	12
ボウリング競技（宮城県大会）	14
（仙台市大会）	16
水泳競技（知的障害者）	17
第30回東北身体障がい者選手権水泳競技大会 実施要綱	20

第 28 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

兼 第 20 回全国障害者スポーツ大会選考会

開 催 要 綱

1 目 的

スポーツを通じて体力の維持・増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資することを目的とする。

2 名 称

第 28 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

3 主 催

宮城県／仙台市／宮城県障害者スポーツ協会／仙台市障害者スポーツ協会

4 共 催（予定）

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会／社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
宮城県知的障害者福祉協会／一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会／みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会
NPO 法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会










5 主 管

第 28 回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会実行委員会
一般財団法人宮城陸上競技協会／仙台市陸上競技協会／宮城県卓球協会
一般財団法人宮城県水泳連盟／宮城県ボウリング連盟／宮城県アーチェリー協会
宮城県障害者卓球協会／東北身体障がい者水泳連盟／みやぎ障害者フライングディスク協会
杜の都アーチェリークラブ

6 協 力（依頼中）

公益社団法人宮城県医師会／一般社団法人仙台市医師会／公益社団法人宮城県柔道整復師会
グランディ 21・グループ／東北学生陸上競技連盟／一般財団法人宮城県水泳連盟学生委員会
東北福祉大学／仙台大学／東北文化学園大学／仙台白百合女子大学／仙台高等専門学校
仙台保健福祉専門学校／仙台リゾート&スポーツ専門学校／仙台医健・スポーツ&こども専門学校
宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会

7 後 援（依頼中）

宮城県教育委員会／仙台市教育委員会／公益財団法人宮城県スポーツ協会
仙台市スポーツ協会／社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
 河北新報社／朝日新聞仙台総局／産経新聞社東北総局／毎日新聞仙台支局
読売新聞東北総局／日刊スポーツ新聞社東北総局
 仙台放送局／ TBC 東北放送／ 仙台放送／ ミヤギテレビ／ KHB 東日本放送／ Date fm
J:COM 仙台キャベツ／ fm797／ラジオ 3 FM 76.2／ IJ エイチ・エフ・エフ株式会社

8 協 賛

協 賛 各 社

9 開催日程及び競技会場

競技・種目	大会名称	日程	会場	対象
フライングディスク	第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 －フライングディスク大会－	5月23日(土)	シェルコムせんだい	身体障害
				知的障害
				精神障害
卓球	第22回宮城県・仙台市障害者卓球大会	5月24日(日)	仙台市宮城野体育館	身体障害
				知的障害
				精神障害(☆3)
ボウリング	宮城県知的障害者ボウリング大会(☆1)	5月30日(土)	コロナキャットボウル仙台	知的障害
	仙台市知的障害者ボウリング大会(☆2)	5月16日(土)	タイトーステーション ボウルグルーバース仙台	
サウンドテーブルテニス	第22回宮城県・仙台市障害者卓球大会	5月31日(日)	仙台市宮城野体育館	視覚障害
アーチェリー	第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 －アーチェリー競技大会－		仙台市宮城野体育館	身体障害
陸上競技	第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 －陸上競技大会－	6月7日(日)	弘進ゴム アスリートパーク仙台	身体障害
				知的障害
				精神障害
水泳	第30回東北身体障がい者選手権水泳競技大会		セントラルスポーツ宮城 G21プール	身体障害
	第24回宮城県・仙台市知的障害者水泳大会			知的障害

【注】 ☆1 宮城県代表選手選考会(仙台市以外の居住者のみ出場可能)。

☆2 仙台市代表選手選考会(仙台市居住者のみ出場可能)。

☆3 2020年度より、卓球大会に精神の部が追加。

1.0 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分

- (1) 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分は、各競技大会要項のとおりとする。
- (2) 競技はアーチェリーとフライングディスクを除き、次の年齢区分で競技を行う。なお、年齢区分の基準日は4月1日とする。
 - 1) 身体障害：1部（39歳以下）、2部（40歳以上）
 - 2) 知的障害・精神障害：少年の部（19歳以下）、青年の部（20歳から35歳）、壮年の部（36歳以上）

1.1 表彰

- (1) 競技種目・競技方法・競技規則・障害区分は、各競技大会要項のとおりとする。
※原則として各組、障害区分、年齢区分ごとに1位から3位までに入賞した選手にメダルを授与する。（組に異なった障害区分または年齢区分がある場合は、その区分による。）ただし、各組・各障害区分又は年齢区分において、出場数が3名以下の場合は、1位のみを表彰する。

1.2 大会出場資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する2020年4月1日現在、満12歳以上の者で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者及び主催者が認められた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から出場できるものとする。
- (2) 各競技大会要項の障害区分に該当する者で、大会出場に際して、健康上特に問題のない者。
- (3) 選考会の重複出場はできないものとする。ただし、団体競技において県又は市代表決定戦にて敗退した選手の個人競技への出場は認める。

1.3 出場申し込み方法

出場希望者は競技種目を選択し、別紙様式の申込用紙に必要事項を記入の上、各競技大会要項に記載する申し込み先へ2020年4月20日（月）までに申し込み込むこと。【必着】
なお、申し込み締切り以降の出場受付及び種目変更の受付は一切行わないので注意すること。

1.4 その他

- (1) 出場選手の健康・安全管理については、事前に医師の診断を受けるなど、各自において十分配慮すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については、一切責任を負わない。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。普段の練習の事も含めて考えて不足と思われる際は、各自において別途加入すること。
- (2) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。
- (3) 大会当日における昼食・雨具等は、各自で用意すること。

1.5 全国大会派遣選手の選考

- (1) 各競技大会に出場した選手の記録（陸上競技、フライングディスクの精神の部を除く）は、当該年度に開催される全国大会の宮城県および仙台市代表選手団の派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において、全国大会主催者（鹿児島県）により指定された出場競技・選手数に基づき最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により、2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が選考対象となる。なお、選考は種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜ 第20回全国障害者スポーツ大会：2020年10月24日～26日 於：鹿児島県 ＞

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の市町村に居住する者は、宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。

第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 陸上競技大会

兼 第20回全国障害者スポーツ大会選考会

実施要項

1 目的

スポーツを通じて体力の維持・増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資することを目的とする。

2 主催

宮城県／仙台市／宮城県障害者スポーツ協会／仙台市障害者スポーツ協会

3 共催

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会／社会福祉法人仙台市障害者福祉協会／宮城県知的障害者福祉協会
一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会／仙台市知的障害者関係団体連絡協議会
みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会／NPO 法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会
一般財団法人宮城陸上競技協会／仙台市陸上競技協会

4 主管

第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会陸上大会実行委員会
一般財団法人宮城陸上競技協会／仙台市陸上競技協会

5 協力

公益社団法人宮城県医師会／一般社団法人仙台市医師会／公益社団法人宮城県柔道整復師会
東北学生陸上競技連盟／東北福祉大学／仙台大学／東北文化学園大学／仙台白百合女子大学
宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会

6 大会期日・日程

【期日】2020年6月7日（日）

【日程】選手受付 8:00～8:45 / 開会式 9:00 / 競技 10:00～16:00

7 競技会場

弘進ゴムアスリートパーク仙台（仙台市陸上競技場） 仙台市宮城野区宮城野2丁目11-6

8 競技種目

【別表-第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会陸上競技大会実施競技種目表】による。

9 競技規則

「全国障害者スポーツ大会競技規則」の他、本大会要項及び申し合わせ事項による。

10 参加資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する 2020年4月1日現在、12歳以上の者で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者、及び大会主催者が認められた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から出場できるものとする。
- (2) 大会出場に際して、健康上特に問題のない者。
- (3) 他の選考会（水泳・卓球・フライングディスク・アーチェリー・ボウリング・団体競技北海道・東北ブロック予選）にエントリーしたものは、本大会へ出場できない。

1.1 出場制限

【各部門共通】

(1) 障害区分により出場できない種目もある。【別表 - 第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会陸上競技大会実施競技種目表】で確認すること。該当する障害区分については、【別紙】障害区分の解説を参照すること。

(2) 申込書に自己記録を記入すること。

【身体障害の部・精神障害の部】

(1) 出場種目は1人2種目以内とする。

【知的障害の部】

(1) 出場種目は1人2種目以内とする。ただし、競走種目（リレーを除く）から1種目、跳躍及び投てき種目から1種目を選択すること。

(2) 4×100mリレーは、男女別で行う。「リレー申込書」にメンバーを記入して提出すること。出場は1団体につき2チームまでとし、チーム名の後に「A」「B」で区別すること。また、リレーのみエントリーする者も「出場申込書」を提出すること。

(3) 参加標準記録のある種目は、標準記録をクリアした者のみエントリーできる。【下表】

種目	知的障害男子			知的障害女子		
	少年	青年	壮年	少年	青年	壮年
100m競走	18秒0	18秒2	18秒4	22秒0	22秒0	23秒0
ソフトボール投	8 m 00	8 m 00	8 m 00	5 m 00	5 m 00	5 m 00
【参考】50m走	9秒5	10秒0	10秒1	11秒5	11秒6	12秒0

1.2 表彰

(1) 各種目の障害区分・年齢区分ごと（知的障害者の部の100mを除く）に1位から3位までに入賞した選手にメダルを授与する（組に異なった障害区分または年齢区分がある場合は、その区分による）。ただし、当日出場する選手が3名以内のときは、1位の者にメダルを授与する。

(2) 知的障害の部100m競走はタイムレース決勝とし、男女各年齢区分の1位から3位までに入賞した選手にメダルを授与する。また、この種目の男女別総合1位の選手にベストタイム賞を授与する。なお、各組ごとの表彰は行わない。

1.3 申込方法

別紙「申込総数票」「出場申込書」「リレー申込書」を作成し、下記申し込み先へ持参、FAX又は郵送により、下記申込み締切日までに提出するものとする。

※ 申込み締切日以降の申込み、選手および出場種目の変更はいかなる理由があっても認めない。

1.4 申込締切日

2020年4月20日（月）必着で申し込むこと。（厳守）

1.5 申込先

<p>【身体の部】</p> <p>仙台市障害者スポーツ協会</p> <p>〒983-0039 仙台市宮城野区新田東4-1-1 FAX：022-236-8691</p>	<p>【知的・精神の部】</p> <p>宮城県障害者スポーツ協会</p> <p>〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2 FAX：022-257-1062</p>
--	--

1.6 組み合わせ・競技日程

競技の組み合わせは、主催者において行う。競技日程は、参加代表者会議において提示する。

17 ナンバーカード

ナンバーカードは、主催者が用意・配布する。

18 荒天時の取り扱い

原則として、雨天決行とする。ただし、やむなく中止とする場合は、競技会当日の午前6時00分までに、仙台市障害者スポーツ協会のFacebookに掲載する。緊急時は、070-5094-1390へ連絡し確認すること。

19 その他

- (1) 参加者の健康管理については本人の責任とし、事前に医師の診断を受けるなど、健康と安全について十分留意すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と、応急処置を行う以外については、一切責任を負わない。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。
- (2) 大会当日の昼食および雨具等は、各自で用意すること。
- (3) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

20 全国大会派遣選手の選考について

- (1) 身体障害及び知的障害の部に出場した選手の記録は、下記全国大会への派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により、2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が対象となる。

選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜ 第20回全国障害者スポーツ大会：2020年10月24日～26日 於：鹿児島県 ＞

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の県内に居住する者は、宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。

【別表 - 第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 陸上競技大会 実施競技種目表】

◎ 男女別・年齢区分別 ▲ 男女別・年齢区分なし

部門	区分番号	障害区分	競走							跳躍			投てき						
			50m	100m	200m	400m	800m	1500m	スフローム	4×100mリレー	走高跳	立幅跳	走幅跳	砲丸投	ソフトボール投	ジャバリックスロー	ビーバッグ投		
肢体不自由	肢体1	上肢	1 手部切断 片前腕切断または、片上肢不完全 片上腕切断または、片上肢完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎		
			2 両前腕切断または、 片前腕および片上腕切断 両上肢不完全	◎	◎				◎			▲	◎	◎					
			3 両上腕切断または、両上肢完全	◎	◎							▲	◎	◎					
		下肢	4 片下腿切断または、片下肢不完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎		
			5 片大腿切断または、片下肢完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎		
			6 両下腿切断	◎	◎								◎		◎	◎	◎		
			7 片下腿および片大腿切断 両下肢不完全	◎									◎		◎	◎	◎		
		8 両大腿切断または、両下肢完全												◎	◎	◎			
	体幹	9 体幹	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎			
	肢体2	脳原性麻痺以外で 車いす常用・使用	10 第6頸髄まで残存	◎	◎					◎								◎	
			11 第7頸髄まで残存		◎	◎		◎	◎	◎								◎	
			12 第8頸髄まで残存								◎				◎	◎	◎		
			13 下肢麻痺で座位バランスなし		◎	◎		◎							◎	◎	◎		
			14 下肢麻痺で座位バランスあり						◎						◎	◎	◎		
			15 その他の車いす		◎	◎		◎							◎	◎	◎		
	肢体3	脳原性麻痺（脳性麻痺、 脳血管疾患、脳外傷等）	16 四肢麻痺で車いす使用	◎						◎								◎	
			17 けって移動	◎						◎								◎	
			18 片上下肢で車いす使用	◎							◎					◎	◎		
			19 上肢で車いす使用	◎	◎	◎		◎	◎	◎					◎	◎	◎		
			20 その他走不能												◎	◎	◎		
			21 上肢に不随意運動を伴う走可能	◎	◎	◎			◎				◎	◎	◎	◎	◎		
			22 その他走可能	◎	◎	◎			◎				◎	◎	◎	◎	◎		
	肢体4	23 電動車いす常用								◎							◎		
視覚障害	24 視力0から0.01まで ☆1	◎	◎	◎		◎	◎					◎	◎	◎	◎	◎			
	25 その他の視覚障害	◎	◎	◎		◎	◎				▲	◎	◎	◎	◎	◎			
聴覚・平衡機能障害、音声・ 言語・そしゃく機能障害	27 聴覚障害	◎	◎	◎		◎	◎				▲	◎	◎	◎	◎	◎			
知的障害	28 知的障害		◎	◎	◎	◎	◎		▲	▲	◎	◎		◎	◎				
内部障害	29 ぼうこう又は直腸機能障害	◎						◎				◎	◎		◎	◎			
精神障害	30 精神障害		◎	◎	◎	◎	◎				▲	◎	◎		◎	◎			

※ 競走競技は50mと100m、跳躍競技は立幅跳と走幅跳、投てき競技は障害区分8を除き、ソフトボール投げとジャバリックスローの両方に申し込むことはできない。

※ 50m競走で使用する車いすは日常生活用とする。

※ 障害区分24は光を通さないアイマスクまたはアイシールドを装着する。

※ 4×100mリレーは男女別とする。

☆1 視力は、「矯正後の良い方の視力」で判定する。視力の判定の際、光覚弁、手動弁は視力0、指数弁視力0.01とする。

第22回宮城県・仙台市障害者卓球大会

兼 第20回全国障害者スポーツ大会選考会

実施要項

- 1 目的 大会への出場を通じて卓球競技における技術力の向上を図り、体力の維持増進と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって社会参加促進に資することを目的とする。
- 2 主催 宮城県／仙台市／宮城県障害者スポーツ協会／仙台市障害者スポーツ協会
- 3 共催 社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会／社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
宮城県知的障害者福祉協会／一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会／みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会
NPO 法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会
- 4 主管 宮城県卓球協会／宮城県障害者卓球協会
- 5 協力 公益社団法人宮城県医師会／一般社団法人仙台市医師会／公益社団法人宮城県柔道整復師会
東北福祉大学／宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会

6 大会期日・会場

競技名	日時	会場
卓球	2020年5月24日(日) 午前9時～午後4時 (受付:午前8時30分～9時)	仙台市宮城野体育館 仙台市宮城野区新田東4-1-1 TEL:022-231-1221
サウンドテーブルテニス	2020年5月31日(日) 午前10時～午後5時 (受付:午前9時00分～9時30分)	

7 競技規則

「全国障害者スポーツ大会卓球競技規則」の他、本大会要項及び申し合わせ事項による。

8 出場資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する**2020年4月1日現在満12歳以上の者**で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者、及び大会主催者が認めた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。
- (2) 大会出場に際して、特に健康上問題のない者。
- (3) 他の選考会(陸上・水泳・フライングディスク・アーチェリー・ボウリング・団体競技北海道・東北ブロック予選)にエントリーした者は、本大会へ出場できない。

9 表彰

各組の1位から3位までに入賞したものにメダルを授与する。

10 申し込み方法

出場希望者は競技種目を選択し、出場申込票に種目・区分(別記障害区分表を参照のこと)等の必要事項を記入の上、下記申込先へ、**2020年4月20日(月)までに**申し込むこと【**必着**】。

なお、申し込み締切り以降の出場受付は一切行わないので注意すること。

<申込先>

【身体・精神障害の部】
仙台市障害者スポーツ協会

〒983-0039 仙台市宮城野区新田東4-1-1
FAX:022-236-8691

【STT・知的障害の部】
宮城県障害者スポーツ協会

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2
FAX:022-257-1062

1.1 組み合わせ・競技日程

競技の組み合わせは、主催者において行う。競技日程は、大会プログラムにて提示する。

1.2 その他

- (1) 出場選手の健康・安全管理については、各自において十分配慮すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急の処置を行う以外については一切責任を負わないものとする。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。
- (2) 競技用具（ラケット・ボール・室内シューズ等）及び昼食は、各自で用意すること。
- (3) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

1.3 全国大会派遣選手の選考

- (1) 本大会の記録は、下記全国大会への派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が対象となる。なお、選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜第20回全国障害者スポーツ大会：2020年10月24日～26日 於：鹿児島県＞

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の県内に居住する者は宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。

【卓球競技障害区分表】

◎ 男女別、年齢区分別 ● 男女別

			区分番号	障害区分	種目	
					卓球	STT
肢体不自由	1	上肢障害	1	片上肢障害	◎	
			2	両上肢障害	◎	
		下肢障害	3	片下腿切断または、片下肢不完全	◎	
			4	片大腿切断または、両下腿切断 片下肢完全または、両下肢不完全	◎	
			5	片下腿および片大腿切断 両大腿切断または、両下肢完全	◎	
		体幹	6	体幹	◎	
	2	脳原性麻痺以外で 車いす常用・使用	7	第8頸髄まで残存	◎	
			8	座位バランスなし	◎	
			9	その他の車いす	◎	
	3	脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳血管疾患、 脳外傷等)	10	車いす使用	◎	
			11	杖または、松葉杖使用	◎	
			12	上肢に不随意運動あり	◎	
			13	上肢に不随意運動なし	◎	
			14	片側障害	◎	
視覚障害			15	アイマスクあり		◎
			16	アイマスクなし	◎	
聴覚・平衡機能障害、 音声・言語、そしやく機能障害			17	聴覚障害	◎	
知的障害			18	知的障害	◎	
精神障害			19	精神障害	●	

※ 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

※ 視覚障害は視力・視野の程度に関わらず、アイマスクの有無で出場競技を分ける。

※ 障害区分15は、各自で用意したアイマスクまたはアイシェードを装着する。

第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 フライングディスク大会

兼 第20回全国障害者スポーツ大会選考会

実施要項

1 目的

スポーツを通じて体力の維持・増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資することを目的とする。

2 主催

宮城県／仙台市／宮城県障害者スポーツ協会／仙台市障害者スポーツ協会

3 共催

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会／社会福祉法人仙台市障害者福祉協会／宮城県知的障害者福祉協会
一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会／仙台市知的障害者関係団体連絡協議会
みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会／NPO 法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会

4 主管

みやぎ障害者フライングディスク協会

5 協力

公益社団法人宮城県柔道整復師会／東北福祉大学／仙台大学／東北工業大学／仙台白百合女子大学
仙台保健福祉専門学校／宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会

6 大会期日

2020年5月23日(土) 8:00～受付

7 競技会場

シエルコムせんだい 仙台市泉区野村字新桂島前48 TEL: 022-218-5656

8 出場資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する**2020年4月1日現在、満12歳以上の者**で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくは、その取得の対象に準ずる障害のある者及び大会主催者が認めた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。
- (2) 大会出場に際して、特に健康上問題のない者。
- (3) 他の選考会(陸上・水泳・卓球・アーチェリー・ボウリング・団体競技北海道・東北ブロック予選)にエントリーしたものは、本大会へ出場できない。

9 競技種目

競技は「アキュラシー競技」のディスリート・ファイブ、ディスリート・セブンと「ディスタンス競技」とする。

10 競技規則

「全国障害者スポーツ大会フライングディスク競技規則」の他、本大会要項及び申し合わせ事項による。

11 競技方法

- (1) アキュラシーは、全障害・男女同一区分で実施する。
- (2) ディスタンスは、全障害を座位・立位に分け、男女別に実施する。

12 表彰

各組ごとに1位から3位までに入賞したものにメダルを授与する。

13 出場制限

- (1) 「アキュラシー」と「ディスタンス」の2種目に申し込むことができる。
- (2) 「アキュラシー」は、「ディスリート5・ディスリート7」のどちらかを選択して申し込むこと。両方にチェックがされていた場合、「ディスリート5」のみの出場とする。

(3) アキュラシーは、5m以上投げられない者は、申し込むことができない。

1.4 申込方法

出場申込票に種目・区分等の必要事項を記入の上、下記申込先に2020年4月20日(月)までに郵送又はFAXにて申し込むこと。【必着】

なお、申込み締切り後のエントリー及び種目変更は、一切受け付けないので注意すること。

【申し込み先】

【 身体の一部 】 仙台市障害者スポーツ協会 〒983-0039 仙台市宮城野区新田東4-1-1 FAX：022-236-8691	【 知的・精神の一部 】 宮城県障害者スポーツ協会 〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2 FAX：022-257-1062
--	--

1.5 組み合わせ・競技日程

競技の組み合わせは、主催者において行う。競技日程は、エントリー確認の資料の送付時に提示する。

1.6 ナンバーカード

ナンバーカードは、主催者が用意・配布する。

1.7 その他

- (1) 参加者の健康管理については本人の責任とし、事前に医師の診断を受けるなど、健康と安全について十分留意すること。主催者においては傷害保険に一括加入する。当日の事故等については応急処置のみ行うものとし、一切責任は負わない。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。
- (2) 大会当日の昼食等は、各自で用意すること。
- (3) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

1.8 全国大会派遣選手の選考

- (1) 精神障害の部を除く、本大会の記録は下記全国大会への派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が対象となる。なお、選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜ 第20回全国障害者スポーツ大会：2020年10月24日～26日 於：鹿児島県 ＞

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の県内に居住する者は宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。

【フライングディスク競技障害区分表】

◎ 区分なし ● 男女別

	アキュラシー		ディスタンス	
	ディスリート5	ディスリート7	座位	立位
肢体不自由				
視覚障害				
聴覚障害				
知的障害	◎	◎	●	●
内部障害				
精神障害				

第28回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 アーチェリー競技大会
兼 第20回全国障害者スポーツ大会選考会
実施要項

1 目 的

スポーツを通じて体力の維持・増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資することを目的とする。

2 主 催

宮城県 / 仙台市 / 宮城県障害者スポーツ協会 / 仙台市障害者スポーツ協会

3 共 催

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会 / 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

4 主 管

宮城県アーチェリー協会 / 杜の都アーチェリークラブ

5 協 力

宮城県障害者スポーツ指導者協議会 / 仙台市障害者スポーツ指導者協議会

6 大会期日

2020年5月31日(日)

受付 8:45～9:15 / 弓具検査 8:45～9:15 / 開会式 9:30～9:40

競技 9:50～13:00 / 表彰式・閉会式 13:30

7 競技会場

仙台市新田東総合運動場アーチェリー場 仙台市宮城野区新田東4-1-1

8 出場資格

- (1) 2020年4月1日現在、満12歳以上の者で、身体障害者手帳所持者及び主催者が認めた者。
- (2) 大会出場に際して、特に健康上問題のない者。
- (3) 他の選考会(陸上・水泳・卓球・フライングディスク・ボウリング・団体競技北海道・東北ブロック予選)にエントリーしたものは、本大会へ出場できない。

9 競技種目

- (1) 競技種目は、男女とも次のとおりとする。
 - ① 50・30m ラウンド
 - ② 30m ダブルラウンド
- (2) 種別は、アーチェリー競技障害区分表(別表)による。
- (3) 部門は、リカーブ部門とコンパウンド部門とする。

10 競技規則

「全国障害者スポーツ大会アーチェリー競技規則」の他、本大会要項及び申し合わせ事項による。

11 出場制限

アーチェリー経験者で、弓具を個人で準備できる者。(弓具の貸出しは行わない。)

12 申込方法

出場希望者は申込票に必要事項を記入の上、下記の申し込み先に**2020年4月20日(月)までに**申し込むこと。尚、申込み締切り後のエントリー及び種目変更は、受け付けないので注意すること。

【申し込み先・問合せ先】 仙台市障害者スポーツ協会

〒983-0039 仙台市宮城野区新田東4-1-1

FAX: 022-236-8691 / e-mail: sdsa@pop21.odn.ne.jp

1.3 組み合わせ・競技日程

競技の組み合わせは、主催者において行う。競技日程は、大会プログラムにて提示する。

1.4 荒天時の取り扱い

原則として、雨天決行とする。ただし、やむなく中止とする場合は、競技会当日の午前6時00分までに、仙台市障害者スポーツ協会のFacebookに掲載する。緊急時は、070-5094-1390へ連絡し確認すること。

1.5 その他

- (1) 出場選手の健康・安全管理については、各自において十分配慮すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については一切責任を負わないものとする。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。
- (2) 大会当日の昼食等は、各自で用意すること。
- (3) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表、公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

1.6 全国大会派遣選手の選考

- (1) 今大会の記録は下記全国大会への派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が対象となる。なお、選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜第20回全国障害者スポーツ大会：2020年10月24日～26日 於：鹿児島県＞

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。(今年度の宮城県からの派遣はありません。)

【アーチェリー競技障害区分表】

●：男女別

	No.	障害区分	リカーブ	コンパウンド	
肢体不自由	1	第8頸髄まで残存	●	●	
	2	その他	●		
	切断・機能障害	3	上肢障害	●	
		4	下肢障害 (いす, 車いすの使用含む)	●	
		5	体幹	●	●
	6	脳原性麻痺 (脳性麻痺, 脳血管疾患, 脳外傷等)	●		
聴覚・平衡機能障害, 音声・言語, そしゃく機能障害	7	聴覚障害	●		
内部障害	8	ぼうこう又は直腸機能障害	●		

※ 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

宮城県知的障害者ボウリング大会

兼 第20回全国障害者スポーツ大会選考会

実施要項

【目的】

ボウリング競技を通じて体力の維持増進と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって社会参加促進に資することを目的とする。

【主催】

宮城県 / 宮城県障害者スポーツ協会

【共催】

宮城県知的障害者福祉協会 / 一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会 / 宮城県ボウリング連盟

【協力】

東北福祉大学 / 宮城県障害者スポーツ指導者協議会

【大会期日】

2020年5月30日(土) 9:15 ~ 13:00

< 大会日程 > 選手受付 9:15 ~ 9:30

開会式 9:45 ~

競技開始 10:00 ~

表彰式 12:00 ~

【会場】

コロナキャットボウル仙台 仙台市宮城野区福室字田中前1-53-1 / TEL: 022-387-5519

【出場資格】

仙台市を除く県内に現住所を有する**2020年4月1日現在、満12歳以上の者**で、療育手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者及び大会主催者が認めた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から出場できるものとする。

なお、この大会にエントリーした者は、他の競技選考会(水泳・卓球・陸上競技・フライングディスク・団体競技北海道・東北ブロック予選会)に出場することができない。

【競技規則】

「全国障害者スポーツ大会ボウリング競技規則」に準じるが、競技は第9項の通りとする。

【競技】

- ① 競技は個人戦とし、2ゲームの合計点で順位を決定する。
- ② 競技方法は、ヨーロッパ方式(レーンチェンジをしない)とする。
- ③ ハンディキャップは採用しない。
- ④ 自動式ファウル判定器は使用しない。

【表彰】

男女別、年齢区分ごとに1位から3位までを表彰する。

【出場申込】

- ① 申込方法: 別紙出場申込票に必要事項を記入の上、持参、郵送又は、FAXにて期間内に下記まで申し込むこと。また、申込書には自己記録(アベレージ)を記入すること。

- ② 申込み切: **2020年4月20日(月)【必着】**

③ 申 込 先 : 宮城県知的障害者ボウリング大会事務局

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2 / FAX : 022-257-1062

【 全国大会派遣選手の選考 】

今大会の記録は、下記全国大会への派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が対象となる。なお、選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、地域、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜ 第20回全国障害者スポーツ大会 : 2020年10月24日 ~ 26日 於 : 鹿児島県 >

上記全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の県内に居住する者は宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。

【 その他 】

- (1) 参加者は事前に医師等の診断を受けるなど、健康と安全について十分留意すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については一切責任を負わないものとする。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。
- (2) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

仙台市知的障害者ボウリング大会

兼 第20回全国障害者スポーツ大会選考会

実施要項

- 1 目的 この大会は仙台市内の知的障害者がボウリングを通して心身の健康維持・増進と体力増強を図りながら、交流の輪を広げることを目的とする。
- 2 行事名 仙台市知的障害者ボウリング大会
- 3 主催 仙台市／仙台市障害者スポーツ協会／仙台市知的障害者関係団体連絡協議会
- 4 開催日時 2020年5月16日（土曜日）
8時30分～受付／9時10分：開会式／9時30分：競技開始
11時10分：競技終了／11時30分：閉会式
- 5 会場 タイトーステーション ボウルブルーバース仙台
仙台市太白区西多賀5-24-1 ベガロポリス内 TEL：022-307-3685
- 6 出場資格 仙台市内に現住所を有する者、又は、仙台市内の学校に通学している者や施設に入所・通所している者で療育手帳の交付を受けた2020年4月1日現在12歳以上の者、もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者、及び主催者が認めた者。
なお、この大会に出場した者は、他の競技大会（陸上競技・水泳・卓球・フライングディスク・団体競技北海道・東北ブロック予選会）には出場できない。
- 7 募集定員 競技の部 約110名（**応募者多数の場合は応募順で締め切ります**）
- 8 競技規則 「全国障害者スポーツ大会ボウリング競技規則」のほか、本大会要項及び申し合わせ事項による。
- 9 競技方法 個人別にシングルレーン方式で2ゲーム行う。
- 10 表彰 各年齢区分、性別ごとに、上位3位までにメダルを授与する。
出場者全員に参加賞を贈呈する。
- 11 出場申込 (1) 申込方法：別紙出場申込票に必要事項を記入のうえ、持参、郵送又は、FAXにて期間内に下記運営事務局まで申し込むこと。
(2) 申込締切：**2020年4月20日（月曜日）必着**
- 12 運営事務局 出場申込及び大会に関する問い合わせは、下記へ行うこと。
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会スポーツ大会事務局
〒989-3212 仙台市青葉区大倉字大原新田16-51 おおぞら学園内
TEL：022-393-2334 / FAX：022-393-2335
- 13 その他
(1) 本大会に出場した者の記録は、下記全国大会への派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が対象となる。なお、選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。
＜第20回全国障害者スポーツ大会：2020年10月24日～26日 於：鹿児島県＞
全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の県内に居住する者は宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。
(2) 主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については一切責任を負わないものとする。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。
(3) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

第24回宮城県・仙台市知的障害者水泳大会

兼 第20回全国障害者スポーツ大会選手選考会

実施要項

1 目的

水泳競技を通じて体力の維持、増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資する事を目的とする。

2 主催

宮城県 / 仙台市 / 宮城県障害者スポーツ協会 / 仙台市障害者スポーツ協会

3 共催

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会 / 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会 / 宮城県知的障害者福祉協会
一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会 / 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会

4 主管

一般財団法人宮城県水泳連盟 / 仙台市水泳協会

5 協力

東北福祉大学 / 東北学院大学 / 仙台大学 / 東北大学 / 一般財団法人宮城県水泳連盟学生委員会
東北工業大学 / 宮城県障害者スポーツ指導者協議会 / 仙台市障害者スポーツ指導者協議会

6 開催期日

2020年6月7日（日）

< 大会日程 >	受付時間	8:00 ~ 9:20
	練習時間	8:30 ~ 9:00
	競技役員打合	8:30 ~
	代表者会議	9:00 ~
	開会式	9:30
	競技開始	10:00
	競技終了	15:30
	閉会式	15:45 ~

7 競技会場

セントラルスポーツ宮城G21プール 宮城県利府町菅谷字館40-1 TEL: 022-356-0450

8 競技規則

「全国障害者スポーツ大会競技規則」によるものの他、本大会要綱申し合わせによる。

9 競技方法

競技はすべてタイムレースとする。

10 競技種目

(1) 個人種目

25m: 自由形 / バタフライ / 平泳ぎ / 背泳ぎ / ビート板キック

50m: 自由形 / バタフライ / 平泳ぎ / 背泳ぎ

(2) リレー種目

200m リレー (50m×4名)

200m メドレーリレー (50m×4名)

1.1 競技順序 (※ 申込状況によっては、一部変更する場合がある。)

1. 200m個人メドレー	<u>11. 25m ビート板キック</u>
2. 150m個人メドレー	12. 100mリレー (女子)
3. 100mメドレーリレー (女子)	<u>13. 200mメドレーリレー</u>
<u>4. 25mバタフライ</u>	14. 100m平泳ぎ
<u>5. 25m背泳ぎ</u>	15. 100mバタフライ
6. 100m自由形	<u>16. 50m背泳ぎ</u>
<u>7. 50m平泳ぎ</u>	17. 200m自由形
<u>8. 50mバタフライ</u>	<u>18. 25m平泳ぎ</u>
9. 100m背泳ぎ	<u>19. 50m自由形</u>
<u>10. 25m自由形</u>	<u>20. 200mリレー</u>

【注】上表の4.5.7.8.10.11.13.16.18.19.20.の競技種目に出場することができる。それ以外の競技種目にはエントリーできないので注意すること。

1.2 大会参加資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する**2020年4月1日現在、満12歳以上の者で**、療育手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者及び大会主催者が認めた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。
- (2) 大会出場に際して、特に健康上問題のない者
- (3) 他の選考会（陸上競技・フライングディスク・卓球・ボウリング・団体競技北海道・東北ブロック予選）にエントリーした者はこの大会へ出場できない。

1.3 表彰

- (1) 個人種目：各種目の障害区分・年齢区分ごとに、1位から3位までに入賞した選手にメダルを授与する。
 - (2) リレー種目：1位から3位のチームに賞状を授与する。
- ※ 後日、全員に記録証を送付する。

1.4 出場申込

出場希望者は競技種目から2種目まで選択し、下記申込先に**2020年4月20日(月) 必着にて**郵送又はFAXにて申し込むこと。なお、申し込み締切り以降の参加受付及び競技種目変更の受付は一切行わないので注意すること。

【申込先】 宮城県障害者スポーツ協会

〒983-0836 仙台市宮城野区 幸町4-6-2 FAX: 022-257-1062

1.5 全国大会派遣選手の選考

- (1) 今大会の記録は、下記全国大会への派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が対象となる。なお、選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

＜ 第20回全国障害者スポーツ大会：2020年10月24日～26日 於：鹿児島県 ＞

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の県内に居住する者は宮城県から派遣される。ただし、施設や学校等に入所及び通所並びに通学している者は、その所在地から参加できるものとする。

1.6 その他

- (1) 参加者の体調管理については介護者及び本人の責任とし、事前に医師の診断を受けるなど、健康と安全について十分留意すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については一切責任を負わないものとする。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。
- (2) 貴重品は、チーム又は個人で責任を持って管理すること。主催者では紛失等の責任を負わない。
- (3) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

第30回 東北身体障がい者選手権 水泳競技大会 実施要綱

【主 催】

宮城県障害者スポーツ協会 / 仙台市障害者スポーツ協会

【共 催】

宮城県 / 仙台市

【主 管】

第30回東北身体障がい者選手権水泳競技大会実行委員会

一般財団法人宮城県水泳連盟 / 仙台市水泳協会 / 東北身体障がい者水泳連盟

【後 援】(依頼中)

宮城県教育委員会 / 公益財団法人宮城県スポーツ協会 / 利府町水泳協会

一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 / 社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会




社会福祉法人仙台市障害者福祉協会 / 特定非営利活動法人青森県障害者スポーツ協会

一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会 / 一般社団法人秋田県障害者スポーツ協会

山形県障がい者スポーツ協会 / 公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会

 河北新報社 / 朝日新聞仙台総局 / 読売新聞東北総局 / 毎日新聞仙台支局 / 産経新聞東北総局

日刊スポーツ新聞社東北総局 /  仙台放送局 /  TBC東北放送 /  仙台放送 /  ミヤギテレビ

 KHB東日本放送 /  Date fm / J:COM 仙台キャベツ /  fm797 / ラジオ3 FM76.2

エフエムたいはく株式会社

【協 力】

東北福祉大学 / 東北学院大学 / 東北大学 / 仙台大学 / 東北工業大学 / 一般財団法人宮城県水泳連盟学生委員会

みやぎ身体障害者水泳協会 / 仙台チャレンジスイミングクラブ / 一般社団法人宮城県理学療法士会

一般社団法人宮城県作業療法士会 / 宮城県障害者スポーツ指導者協議会 / 仙台市障害者スポーツ指導者協議会

【大会期日】

2020年6月7日(日)

＜大会日程＞	受付時間	8:00～9:20
	練習時間	8:30～9:00
	競技役員打合	8:30～
	代表者会議	9:00～
	開会式	9:30
	競技開始	10:00
	競技終了	15:30
	閉会式	15:45～

【会 場】

セントラルスポーツ宮城G21プール 宮城郡利府町菅谷字館40-1 TEL:022-356-0450

【競技規則】

「2020年(公財)日本水泳連盟競技規則」及び「2020年(一社)日本身体障がい者水泳連盟競技規則」によるものの他、本大会要綱および申し合わせ事項による

【競技方法】

競技はすべてタイムレースとする

【 競技種目 】

別紙「東北身体障がい者選手権水泳競技大会 実施種目／障害・クラス」による。

【 競技順序 】 ※ 申込状況により、競技順序 No.は変更となる場合がある。

競技順序 No.	種目	競技順序 No.	種目
1 (女) 2 (男)	200m個人メドレー	20 (女) 21 (男)	25m ビート板キック (知的)
3 (女) 4 (男)	150m個人メドレー	22	100mリレー (女子)
5	100mメドレーリレー (女子)	23	200mメドレーリレー
6 (女) 7 (男)	25mバタフライ	24 (女) 25 (男)	100m平泳ぎ
8 (女) 9 (男)	25m背泳ぎ	26 (女) 27 (男)	100mバタフライ
10 (女) 11 (男)	100m自由形	28 (女) 28 (男)	50m背泳ぎ (浮具付含む)
12 (女) 13 (男)	50m平泳ぎ	29 (女) 30 (男)	200m自由形
14 (女) 15 (男)	50mバタフライ	31 (女) 32 (男)	25m平泳ぎ
16 (女) 17 (男)	100m背泳ぎ	33 (女) 34 (男)	50m自由形 (浮具付含む)
18 (女) 19 (男)	25m自由形 (浮具付含む)	35	200mリレー

【 申込規定 】

(1) 出場資格

- 1) 2020年度 (一社) 日本身体障がい者水泳連盟に登録した者
- 2) 宮城県内に在住し、小学生以上で身体障害者手帳の交付を受けた者 (内部障がい者を除く)
 - ※ 日本身体障がい者水泳連盟に未登録の者については、オープン参加 (OP) での出場となる。
- 3) 日本身体障がい者水泳連盟の新規登録者で FCS クラス分けテストを受けていない者は、別紙「FCSクラス分け申込書」を提出し受検すること (実施日: 2020年6月6日)
 - ※ 「L」ステータスの選手のうち、障がい変更等で再判定を希望する者は、別紙「FCSクラス分け申込書」に新たな障がい追加されたことを証明する書類 (障がい状況を証明する診断書、障害者手帳のコピー等) を添付して提出し受検すること。

(2) 出場制限

- 1) 個人種目は1人2種目以内とする。ただしリレーを除く。
- 2) S1, S2クラスの選手で、浮具使用者は「浮具付」種目で申請すること。
- 3) 25m浮具付は、18歳以下の選手を対象とする。ただし、オープン参加での出場とする。
- 4) 進行の都合上、障害区分及び男女に関係なく「50m 競技で7分」、「100m以上の競技で15分」の制限タイムを設け、タイムがそれ以上かかった時は、レースを止める場合がある。
- 5) リレーは団体対抗とし、1団体につき2チーム以内とする。

(3) 参加料

一人1種目につき1,000円 なお、リレーのエントリー料は不要

(4) 申込方法

- 1) 団体: 個人種目出場申込書、団体申込総括書を作成し、参加料の振込受領書のコピーを添えて郵送すること。
 - 2) 個人: 個人出場申込書を作成し、参加料の振込受領書のコピーを添えて郵送すること。
- ※ 申込締切後のエントリーの追加および変更は、一切受け付けない。
- ※ 納入された参加料等は、いかなる理由があっても返金しない。

(5) 申込先

第30回 東北身体障がい者選手権水泳競技大会事務局

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2

FAX: 022-257-1062 / e-mail: kensupo1988@poplar.ocn.ne.jp

(6) 振込先

【郵便振替】口座番号 02250-2-45776 / 口座名義人 東北身体障害者水泳大会実行委員会

(7) 申込締切

2020年4月20日(月)【必着】

【表彰】

個人種目: 1位の者にメダルを授与する。

リレー: 優勝チームには賞状及びカップ(持ち回り)、2位、3位のチームには賞状を授与する。

なお、後日、全員に記録証を送付する

【その他】

(1) 日本パラ水泳選手権大会・ジャパンパラ水泳競技大会への出場を希望する選手は、以下の条件を満たさなければならない。

- 1) 2020年度の所定の手続きにより各地域連盟に団体登録または個人登録をした者。
- 2) クラス分け判定を受けている者。
- 3) 各地域大会で標準記録を突破した者。

(2) **全国障害者スポーツ大会への派遣**

宮城県内居住者については、本大会の記録は下記全国大会への宮城県・仙台市代表候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により、2020年4月1日現在、満13歳以上の選手が選考対象となる。なお、選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

< 第20回全国障害者スポーツ大会: 2020年10月24日~26日 於: 鹿児島県 >

なお、全国大会への派遣は、仙台市内に居住するものは仙台市から、仙台市以外の県内に居住するものは宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加することもできる。

(3) 参加申込書に記載された個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

(4) 参加者の体調管理については介護者及び本人の責任とし、事前に医師の診断を受けるなど、健康と安全について十分留意すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については一切責任を負わないものとする。競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。

(5) 貴重品はチームまたは個人で責任を持って管理すること。主催者は紛失等の責任を負わない。

(6) **昼食を希望する者は、出場申込書(団体の場合は総括書)に必要個数を記入すること。また、代金は参加料と一緒に振り込むこと。**

(7) 宿泊の斡旋は行わない。各自で手配願すること。

